

湊川相野学園 ニュース No.84

発行:2021年11月

ひとを育て、ともに歩んで100周年



「湊川短期大学附属北摂第一幼稚園 園長 大前 通代氏【瑞宝双光章】受章」

第一幼稚園園長 大前通代氏が今年度“秋の叙勲”に社会貢献(教育畑に半世紀)の功績を称えられ、「瑞宝双光章」を受章されました。

大前氏は、湊川短期大学(当時は湊川女子短期大学)卒業後、丹波篠山市・三田市の小中学校の教諭・校長を歴任され、2004年に女性初の三田市教育長に就任されました。退任から数年後、湊川短期大学附属北摂第一幼稚園の園長として、現在幼児教育に取り組まれています。



一貫した教育姿勢は、湊川相野学園校祖・幸田たま先生の“女性の社会貢献”の精神に大きな影響を受け、子ども達に、挨拶をする、履物を揃える、などの“人としての基礎作り”や、性差や部落差別を感じた教育現場において、“差別を絶対許さない”との信念のもと、職務に邁進されたそうです。また、“三田市教育委員会の仕事は学校を守ること。先生たちとの間に溝をつくってはならない”と学校訪問をスタートさせ、現場の要望を施策に反映させようと奔走した。とのこと。

夢にも思わなかった受賞の喜びは、これまで自分を支えていただいた多くの皆様に感謝し、共に分かち合いたいとのことでした。大前通代先生おめでとうございます。



三田松聖高等学校「学年別弁論大会」

本年度の弁論大会は、1年生・2年生の学年別に行われました。

各クラスからの代表者1名による大会となりました。

各弁士たちは経験や体験からの自分の意見を聴衆にしっかり伝えようと、表情をかえたり、身振り手振りを加えたりと各自の工夫で、言葉だけでは伝えることができない部分を伝えようと真剣に取り組んでくれました。

また、特別参加として、2年生の田中さんが、過日行われた「丹有地区高校英語スピーチコンテスト」の自作の英語スピーチを披露し、生徒の中から大きな称賛の拍手が生まれました。



附属神陵台幼稚園「おかげさまで50年 未来へつなぐ神陵台幼稚園」

当園は、昨年度創立50周年を迎え記念式典を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催を延期しておりました。今年度もその影響は続き、やむを得ず式典は中止せざるを得ませんでした。

そこで、ささやかではありますが、子ども達と職員で「幼稚園50歳おめでとうパーティー」として楽しくお祝いをしました。

子ども達が巨大なお祝いケーキを製作し、踊ったり、歌ったりして、素敵なパーティーになりました。お祝いのケーキや50周年記念製作は、ご家庭の皆様にも披露することができ、子ども達も喜んでいました。

子ども達にとって、50周年という節目の年に様々なことを経験すること

ができたことは大きな学びとなったことでしょう。

おかげさまで創立50周年を迎えられましたことを職員一同心より感謝申し上げます。

